



# 何故、今ベトナム人材なのか？

ベトナム人研修生の採用と戦力化



## ■ベトナムはこんな国



国名:ベトナム社会主義共和国 (Socialist Republic of Viet Nam)

1.面積 32万9,241平方キロメートル

2.人口 約8,616万人(2008年)

3.首都 ハノイ

4.民族 キン族(越人)約86%、53の少数民族

5.言語 ベトナム語

6.宗教 仏教(80%)、カトリック、カオダイ教他

7.略史 千年を超える中国支配を経験した中国文化圏最南端の国。



# ■ベトナムの現況 1

## 1.主要産業

農林水産業、鉱業、軽工業

## 2.GDP

882億米ドル(2008年 越統計総局)

## 3.一人当たりGDP

1,024米ドル(2008年 越統計総局)

※但し、インフレやドル安の影響もあり、実質は900ドル程度

## 4.経済成長率

6.23%(2008年)(前年同期は8.38%)

## 5.物価上昇率

19.9%(2007年12月比)

## 6.失業率

4.6%



郊外のニュータウン



コンビニ



家電量販店

## ■ベトナムの現況2

### 7.貿易額(2008年)

(1)輸出 629.1億ドル(前年比 29.5%増)

(2)輸入 804.2億ドル(前年比 28.3%増)

### 8.主要貿易品目(2008年)

(1)輸出 原油、縫製品、織物、水産物等

(2)輸入 機械機器(同部品)、石油製品、布、鉄鋼等

### 9.貿易相手国(2008年)

(1)輸出 米国、日本、オーストラリア、中国、シンガポール

(2)輸入 中国、シンガポール、台湾、日本、韓国

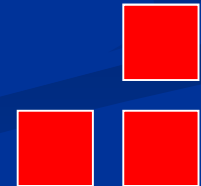
10.通貨 ドン(Dong)

11.為替レート 1ドル=約17,800ドン(2009年3月現在)

12.外国からの投資実績 640億ドル(2008年、対前年比215%増)



「日本企業がベトナムとパートナーシップを組むために」



## ■人材の特性

### <長所>

全般的な傾向 性格が穏和、勤勉、親日的、ハングリー精神がある、手先が器用、合理的にものごとを考える

ベトナム人は日本人に似て「周りに合わせて仕事をすすめることができる」面があります。

<短所> 全般的な傾向 自らの判断でリスクを取ることに慎重。一方で自分勝手に判断をして仕事をすすめてしまう傾向がある。

ベトナム人と良好な関係を作るためには十分にコミュニケーションをかけることが重要です。例えば、もの作りには一見むだに思える作業があったりします。もちろん、品質を維持したり間違いを起こさないために必要なことです。しかしベトナム人は「何でこういうことをするのだろう？」と考える傾向があります。そこで、十分な説明をして納得すれば、一生懸命に取り組みます。そして、そのコミュニケーションの課程で信頼関係が築き上げられると、その信頼関係は継続されていきます。

ごく当たり前のことなのですが、日本人と外国人は考え方や習慣が異なります。日本人とベトナム人が持つような信頼関係を持ってない外国の人たちも多くいることと思います。

## ■ 研修・実習生について

・JVコンサルティングではエンジニアの紹介・派遣、研修生・実習生の招致支援事業を行っています。ベトナム人研修生受入の目的は「勤勉な労働力の確保」という一面に加えて、将来ベトナムに進出する可能性のある企業様にとっては「将来のベトナムでの工場や拠点の基幹人材の育成」という一面もあります。

・主な対象職種

■ 溶接工 ■ 塗装工 ■ プラントオペレーター ■ 水産加工 など

・研修生、実習生の選考基準について

- ・日本の環境にとけ込める人材であるか？
  - ・周りとうまくやっていける素直な性格であるか？
  - ・帰国後の目標を持ってまじめに仕事に取り組めるか？
  - ・目先の給与だけが全てではないと理解できる人材であるか？
- 弊社では採用時に「性格テスト」を用いています。

## ■面接から入国・フォローまで

- 1, 面接 JV東京 ↔ ハノイ・ホーチミン  
ポリコム社製 TV会議システム(もしくはスカイプ)
- 2, 現地視察および面接(JVベトナムオフィスにて)  
技能学校、日本語学校、大学など
- 3, 在留資格申請 技術者の場合は約3週間～4週間  
研修生の場合はJITSCOに申請 約2～3ヶ月
- 4, 技術職(研修生)による就労(研修生)ビザ申請  
在越日本大使館・総領事館
- 5, エア手配、住居準備
- 6, 30日～40日 勤務開始(研修生の場合は異なります)
- 7, メンタルサポートスタッフによるフォロー
- 8, 日本語教育の継続



## ■ J Vコンサルティングの強み～1～

・当社の強みは単なるベトナム人エンジニアの紹介・派遣、研修生の招致支援などの業務にとどまらないことです。

ベトナム現地に拠点を設けており、ベトナム現地で設計・開発拠点を設立する際のサポート業務や現地調査などコンサルティング業務も可能です。

### ■ 事例1

中堅試作品メーカー様

ベトナム人研修生・エンジニアを受入後にその能力の高さからベトナムに設計拠点を設け、コスト競争力の向上を計画。現在ハノイ近郊に工場とオフィスを設立しUG(3DCADソフト)Mastercamのエンジニアを30名育成。今後大幅に増員計画を持つ。

・会社設立・用地手配・人材募集(管理職・エンジニア)・各種手続きなど担当

### ■ 事例2

国営造船会社VINASHINとの接点を探していた上場メーカー様に

・事前調査業務

・VINASHIN幹部との面談セッティング

・ベトナム北部エリア有力Shipyardの購買担当者との面談のセッティング

## ■ J Vコンサルティングの強み～2～

ベトナムに工場進出の可能性を見だし、調査を始めたとします。

目的のひとつは「安価な人件費」ということになるかもしれませんが。しかし調査を始めるとひとつの壁にあたります。

ベトナムでは日系や大手の工業団地などに進出する際には「50年の土地リース契約」を結んだりしなければならない、などの情報しか日本では見つかりません。

土地の確保で1000万円～ しかも中国のように建物を用意している物件も日本で調べる情報では少ないことが分かります。土地を用意し、建物を建て、さらに生産するための機械を入れる。数千万円かかる。そう思ってしまいます。

これでは、ベトナムに進出する企業は限られてしまうでしょう。

しかし、実際にローカルの情報を調べればハノイやホーチミンの近くで、「ローカルの工業団地で建物付き1000㎡ 1500USD/月 3ヶ月の保証金のみ必要」こういう物件が数多くあります。こういう情報はほとんどの方が知りません。

土地のコストもかからず、建物もあるのであれば、後は生産機械と人材を雇用すれば投資額1000万円～からでベトナムでビジネスを開始出来ます。

JVコンサルティングは日本の中小企業のベトナム進出を支援いたします。

## ■ J Vコンサルティングの強み～3～

### ■ 安価な労働力だけがベトナムの魅力ではない

ベトナムは私たちが考えている以上に、消費市場が発展しつつあります。また「日本の会社」が作っているモノに対する信頼感はかなり高いです。

例えば電車が普及していないベトナムでの交通手段は主にバイクになります。1年間に280万台売れるバイクの60%以上が日本製です。中国製は日本製の1/3程度の価格ですが、皆が欲しがるのは日本製です。

残念なのは「ベトナム人が買える価格帯の日本製商品」がとても少ないということです。厳しい日本市場で「日本で通用する高品質」それゆえの「高価格」ではなく「中品質で中価格」という製品をベトナム市場に提供する日系企業の進出が待たれます。

一度、ベトナムに来て市場をご覧になればその可能性に気づかれることでしょう。

当社、JVコンサルティングでは各業界・官界などの面談セッティングから・通訳手配などの各種サポートが可能です。

## ■ 受入費用について

別紙ご参照ください

# ■JVコンサルティング事業概要

1. ベトナム進出コンサルティング
2. ベトナムでの日系企業向けサービス（人事総務、生産委託請負・調達サポート）
3. ブリッジエンジニア育成
4. ベトナム人技術者の紹介・派遣事業/研修生招致支援
5. オフショア業務請負

・株式会社ジェイヴイコンサルティング

・代表者 代表取締役 中村 隆彦

・資本金 3900万円

東京都新宿区西新宿8-12-1-4F tel 03-6659-7180 fax 03-3367-1888

・ホーチミンオフィス

87 NGUYEN THAI HOC Street,, District 1, Ho Chi Minh City tel +848-838-6364

・ハノイオフィス

Minh Nhat Japanese Center – 4F Post telecommunication apartment building - Nguyen Khanh Toan street Cau Giay district - Ha Noi tel +844-281-3432